

會計検査院、通牒

第七五號

第一日受領
第二日受領
第三日受領
第四日受領
第五日受領
第六日受領
第七日受領
第八日受領
第九日受領
第十日受領

沖繩縣官並小笠原島在勤官月手當更正期月、申報
内務卿申報ニ曰沖繩縣官並小笠原島在勤官月手當更
正ノ儀七月中稟候セシニ八月廿八日許可セラレシ
處今日ニ至リテハ九月ヨリ更正スルハ實際難行届
ト思考セリ依テ沖繩縣ハ来ル十月ヨリ小笠原島ハ
来ル十一月便テ十二月ヨリ更正施行致スベキ積夫々
相違置キタリト
部議不都合無之モノト認め高覽ニ供ス

會計検査院、通牒

第四 大蔵省之部

第五三號

第一日受領
第二日受領
第三日受領
第四日受領
第五日受領
第六日受領
第七日受領
第八日受領
第九日受領
第十日受領

常平局所管精米器械場建築費決算、稟議
大蔵卿稟議ニ曰當省常平局所管淺草米廩構内、精米
器械場建築並器械設置費概算金貳万五千圓ヲ以テ
事業着手方本年二月十九日稟候シ同月廿六日聴取
セララル然ルニ當省十二年度經費ノ儀ハ豫算外ノ費
途モ不少ニ付右器械買入代及ヒ据付費金壹万六千
余圓ハ同局米穀運轉資本金ヨリ生スル益金ノ内ヲ
以テ支辨シ又右建築費ハ金八千六百八拾八圓余ヲ
目途トシ而シテ工業中無止増費金百三拾圓ヲ供テ
金八千八百拾八圓拾三錢四厘ノ精算高ハ定額内ヲ
以テ支出セント

部議常平局所管精米器械場建築費用、該省十二年度
經費中ヲ以テ支辨ノ積リ若シ不足ヲ生スル節ハ何
分ノ儀經伺ス、キ旨無テ伺定モ有之然ルニ該器械
代及据付入費壹万六千圓餘ヲ米穀運轉資本金ヨリ
生スル益金ノ内ヲ以テ支出スルハ出納順序ニ於テ
不都合ニ有之依テ該省十二年度經費ヲ調査スルニ
概算金四万圓餘ノ殘額可相生旨檢査院ノ見込モ有
之ニ付同年度經費中ヲ以テ悉皆支辨可致旨指令セ
ラレ然ルベシト左様ヲ附シ上陳ス

御指令被

上申ノ趣米穀運轉資本金ノ内ヲ以テ支辨候儀
ハ難聞届候條悉皆十二年度經費中ヲ以テ支辨可
致事

會計檢査院、通牒

第五三號

受入日 日受領
日受領
日受領
日受領

準備金並起業基金ノ内貸付金返納延期ノ稟議
大藏卿稟議ニ曰準備金貸付方今般廢止セラレシ處右
貸附並起業基金貸付金ノ内返納延期或ハ賦金減額
等出願セシ者有之方ハ孰レモ無餘儀事ト思考スル
ヲ以テ延期六ヶ月以外ノ分ハ六ヶ月ニ取縮メ其他
ハ總テ額ノ通延期聽許セラレタシト
追テ別紙之_之列記中ニアル島田組貸附金ノ如キハ
同組閉店ノ際明治十一年六月中當省ノ買入タル
モノニテ其金額六萬九千圓餘ニシテ其負債主々
ル多人數ニ係リ何レモ極窮難法ノモノ多ク期限